

JAえんゆう広報誌

ひざし

2013 4

No. 170



表紙：融雪剤散布作業の様子

淡墨色の軌跡 なわれていきます



作業が進められました

弥生の月も半ばを越して、東京からは桜の便りが届き、私たちが住むオホーツクの大地にも春が来るのが待ち遠しい時期になりました。

今年は、降雪量も多く、例年と比較すると雪解けが遅い状況で、何かと気を揉む毎日ですが、各地区の圃場では、四月から始まる農作業に向けて、融雪剤の散布作業が始まりました。

融雪剤の散布作業は、例年三月中旬からはじまり、四月下旬には植付けが始まる玉葱の作付予定圃場や早

JAえんゆう広報誌

ひざし

2013.4月号 No.170

今月の主な記事

融雪剤の散布作業	2～3
酪農学園大学地域総合交流推進協議会 蹄病講習会	
佐呂間町とJAサロマも協定書に調印	4～5
第14回JA青年部定期総会	6～7
TPP特別寄稿 「TPPには反対です」	
遠軽消費者協会 会長 森 由紀乃	8
青年部酪農専門部総会 青年部畑作専門部総会	9
遠軽町 牛ワクチン一斉接種 えんゆうホルスタイン改良同志会視察研修	10
遠軽町立莖アスパラ生産組合総会 農作業軽労化セミナー	12
遠軽厚生病院だより	14～15
平成25年度新規中途採用職員紹介	16～17
退職者挨拶	17
理事会のあらまし 読者の声	18
クロスワードパズル 人事異動のお知らせ	19
えんゆうブラック&ホワイトショウ開催お知らせ いもたま作造くん	20



表紙写真：融雪剤散布作業の様子

早春の大地に描かれる 融雪剤の散布作業がおこ



今年は降雪量も多く雪解けが遅いため、急ピッチで散布

い雪解けが待たれる秋まき小麦の圃場を主におこなわれています。

日中は幾分か暖かく感じるようになったものの、吹きつける風はまだまだ冷たい空気の中、雪の中でも走行出来るゴムクローラーに装着したブロードキャスター（肥料散布機）を使って、白銀色の圃場に融雪剤が散布されていきました。

組合員各位におかれましては、まもなく農繁期を迎え、また忙しい毎日が始まることと存じますが、お身体をご慈愛いただくとともに農作業事故に留意され、豊穡の秋を迎えられることをご祈念申し上げます。

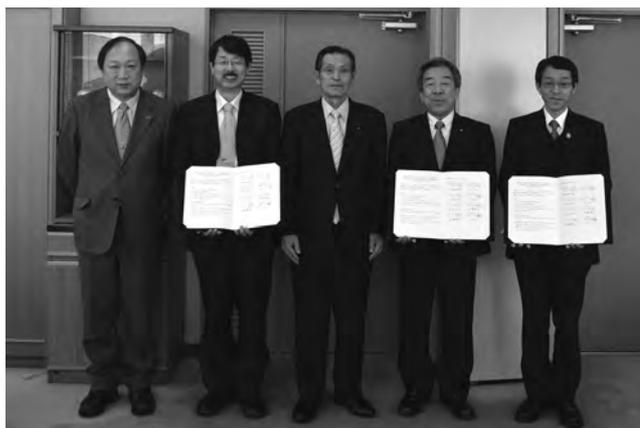


技量向上を目指して 協議会 蹄病講習会開催



出席しました（写真は上湧別会場の様子）

佐呂間町とJAサロマも加入でさらにパワーアップ 酪農学園大学と地域総合交流協定書が調印されました



調印式を終えた関係者一同

酪農学園大学地域総合交流推進協議会（会長・JAえんゆう中川菊夫代表理事組合長）は、三月十八日、酪農学園大学との地域総合交流協定調印式を佐呂間町役場で開催し、佐呂間町川根町長が協定書に署名調印をおこない、これまでの湧別町・遠軽町に加えて、佐呂間町も区域となりました。

調印式では、関係者各位も調印出来たことの喜びと今後の期待を語っており、酪農学園大学との総合交流が深まることで地域の発展に寄与することが期待されます。

湧別・遠軽・佐呂間地域の行政、JA、NOSA Iで構成される酪農学園大学地域総合交流推進協議会は、三月二十八日にJA本所とJA遠軽支所で、蹄病講習会を酪農家と関係団体各位五六名を集めて開催しました。

今回の講習会は、昨年十二月に開

催予定だったものの、当日の荒天で延期となり、日を改めての開催となりました。

開会挨拶で、酪農学園大学地域交流推進協議会会長のJAえんゆう中川菊夫代表理事組合長は、「肢蹄関係は酪農家の関心も強く、今回、酪農学園大学とオホーツクNOSA I

地域酪農の更なる振興と 酪農学園大学地域総合交流推進



講習会には各地域から多くの酪農家ならびに酪農関係者が



講師の先生方

酪農学園大学 獣医学群生産動物医療学教授
獣医学博士 田口 清 氏 (写真右)
オホーツク農業共済組合遠軽診療所
獣 医 師 中村 聡志 氏 (写真左)

から専門の講師の方が来て下さったので、大いに学んで皆さんの経営に役立てて下さい」と話があり、その後、二名の講師から講演していただきました。

まず、オホーツクNOSA I遠軽診療所の中村聡志獣医師が「JAえんゆう地区における蹄病発生の実態」の題目で講演し、私たちの地域における蹄病の実態について、わかりやすく教えていただきました。中村氏からは、「自分の牛舎における蹄病の実態を知ることが蹄病予防の第一歩です」と話していました。



開会挨拶をする
酪農学園大学総合交流推進協議会会長の
JAえんゆう 中川菊夫 組合長

続いて、酪農学園大学獣医学群生産動物医療学教授獣医学博士の田口清氏から講演があり、「蹄病は、一番に早期発見をして、継続的な治療と蹄浴などの飼養管理の変更によって、地道に減らしていくとともに管理をシステム化して継続することが大事です」と話しておりました。

今回、酪農学園大学の協力により、このような講習会を開催することが出来たことに感謝するとともに、講習会を通じて学んだことが少しでも地域酪農の振興と技量向上に役立てば幸いに存じます。

定期総会開催



出席者全員でおこないました

開会挨拶をする青柳圭介部長

祝辞を述べる湧別町 山崎幸一農政課長

祝辞を述べる
JAえんゆう 中川菊夫代表理事組合長

祝辞を述べる網走農業改良普及センター
遠軽支所 五十嵐強志 支所長

議長を務めた
村上拓也さん(富美)と岡村貴幸さん(瀬戸瀬)

JAえんゆう青年部は、三月二十五日に第一四回定期総会をJA本所大会議室で、部員四〇名(本人出席三七名、委任出席三名)が出席し、関係機関から来賓各位を迎えて開催いたしました。

定期総会は、安本副部長の開会宣言で始まり、引き続きJA青年部綱領の朗唱を出席者全員でおこないました。

開会挨拶に立った青柳圭介部長からは、青年部活動に対して常日頃からご理解ご協力いただいたている部員各位と来賓各位に対する感謝と今後部員それぞれが青年部活動を通じて自己研鑽に努めて欲しいと挨拶がありました。

来賓祝辞では、湧別町山崎幸一農政課長、JAえんゆう中川菊夫代表

理事組合長、網走農業改良普及センター遠軽支所五十嵐強志支所長から祝辞をいただき、衆議院議員の武部新氏からの祝電が披露された後、上湧別富美地区の村上拓也さんと遠軽町瀬戸瀬地区の岡村貴幸さんを議長に選出して、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算、平成二十五年度事業計画ならびに収支予算、役員改選の議案審議がおこなわれ、すべての議事が満場一致で承認され、新しく上湧別四の一地区の安本崇さんが部長に選任されました。

その後、新役員、今回で卒業となった部員、平成二十五年度から新しく加入する部員から挨拶をもらい、盛会のうちに閉会となりました。

JAえんゆう青年部 第14回



安本副部長の発声でJA青年部綱領の朗読を



平成25年度 JA青年部新役員

(写真前列左より、加藤玲史監事、片岡康太郎副部長、安本 崇部長、三品拓也副部長、青柳圭介代表監事、後列左より、佐藤健二理事、岡田拓也理事兼支部長、穴戸宏光理事、大泉隆喜理事、水野暁理事、長谷川雄基支部長)

☆新役員(敬称略)

部長	安本 崇	(上湧別四の二)	理事	水野 暁	(上湧別五の三)
副部長	片岡康太郎	(上湧別札富美)	理事	岡田 拓也	(遠軽町千代田)
副部長	三品 拓也	(上湧別四の二)	理事	山口 由幹	(遠軽町若咲内)
代表監事	青柳 圭介	(上湧別富美)	理事	佐藤 健二	(上湧別旭)
監事	加藤 玲史	(上湧別四の三)	支部長	長谷川雄基	(上湧別屯田市街地)
理事	穴戸 宏光	(上湧別四の三)	上湧別地区	遠軽・丸瀬布・白滝・生田原地区	
理事	大泉 隆喜	(上湧別四の三)		岡田 拓也(兼務)	

TPPには反対です

遠軽消費者協会

会長 森 由紀乃



日頃より遠軽消費者協会の活動にご支援ご協力いただきありがとうございます。

この度、貴会の会報に私達の意見をお載せ下さる機会をお与え下さり感謝します。

遠軽消費者協会の設立は平成九年、道内七三番目です。布団の訪問販売など悪質商法の被害が多発していた頃です。

道内の消費者運動は昭和四十年に帯広協会、次いで苫小牧協会の設立を皮切りに、四十年代に五〇もの協会が各地に出来ました。

食品添加物の危険性が指摘されていた頃です。昭和四十八年の第一次オイルショックによる狂乱物価、ねずみ講、豊田商事事件、原野商法、靈感商法と、消費者協会は多様な問題に取り組み、消費者被害の調査、行政や企業へ意見を言う、消費者啓発や消費者相談で被害防止と救済をしてきました。

地産地消運動、フードマイレージ、フェアトレード、ゴミと環境問題、ノーレジ袋運動、消費者契

約法制定の運動など、学びと活動をしてきました。

物の値段は買いたい人（消費者）と売りたい人（生産者）の需要と供給、市場原理で決まるといわれています。でも、私達消費者

は物の値段は売る人が一方的に決めていると感じています。売る人同士は競争、安売り合戦によつて安くなる方向に値段が決まる。より安く売つても利益が確保出来るように仕入を叩く。

国内より海外からの方が安く仕入れられるとなれば、海外から仕入れる。それはただただ販売業者間の競争に勝ち残るため。時には質の悪い物や安全性に問題のあるものでもそれを隠し消費者をだまして売つたりする。生産者、産地を壊滅させることになると知つていて買い叩いたりする。

彼らの目には消費者も生産者も見えていない。業者間競争に勝ち残ることだけしか考えていない。国家を超え地球規模でそうした競争をしようという新自

由主義経済の考え方。各国をグローバル化に巻き込もうとするのがTPPの本質だと思います。数々の消費者被害、消費者問題を見てきた私達にはそう見えます。TPPには反対です。

競争社会は、切磋琢磨（仲間同士互いに励まし合つて学徳を磨くこと、同業者同士互いに競つて技量を磨き共に栄えること）では無く、共生を許さない弱肉強食になつてしまつています。そうした生き残りをかけた競争社会に身を置き世界と戦つている日本経済界の人達はその戦いに勝ち残るしか生きる道はないと思ひ込んでいるのでしよう。私達は弱肉強食の競争の土俵を降り、共生社会で生きること、共生社会を築くことを願っています。弱肉強食の競争が自分の利益しか考えない人を生み出し消費者問題、消費者被害を生んでいると思ふからです。

誰しも家に帰れば消費者、世界中全ての人は消費者です。

J A 青年部酪農専門部定期総会開催

J A 青年部酪農専門部は、三月十五日に J A 本所大会議室で平成二十四年度定期総会を二九名（本人出席二七名、委任出席二名）が出席し、来賓各位を招いて開催されました。

総会は、岡田拓也副部長の開会宣言で始まり、片岡康太郎酪農専門部長から開会挨拶がありました。

来賓祝辞では、湧別町山崎幸一農政課長、J A えんゆう山口哲朗代表理事専務、J A えんゆう酪農部会青

柳敏孝会長から、それぞれ祝辞をいただきました。

議事は、上湧別五の二の澤口未来さんが議長に選出され、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算、平成二十五年度事業計画ならびに収支予算、役員改選について、満場一致で承認され、新しく遠軽町千代田の岡田拓也さんが酪農専門部長に就任しました。

最後に、新執行部各位から就任挨拶をもらい、盛会のうちに閉会いたしました。

☆新役員（敬称略）

部長	岡田 拓也	(遠軽町千代田)
副部長	山口 由幹	(遠軽町若咲内)
副部長	佐藤 健二	(上湧別旭)
監事	村上 拓也	(上湧別富美)
監事	松田 勤	(遠軽町東町)



議長を務めた澤口未来さん（上湧別五の二）

J A 青年部畑作専門部定期総会開催

J A 青年部畑作専門部は、三月十八日に J A 本所大会議室で平成二十四年度定期総会を十四名（本人出席十二名、委任出席二名）が出席し、来賓各位を招いて開催されました。

総会は、宍戸宏光副部長の開会宣言で始まり、三品拓也畑作専門部長から開会挨拶がありました。

来賓祝辞では、J A えんゆう中川菊夫代表理事組合長、J A えんゆう青年部青圭介部長から、それぞれ祝辞をいただきました。

議事は、上湧別四の三の加藤聡さんが議長に選出され、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算書、平成二十五年度事業計画ならびに収支予算書、役員改選について、満場一致で承認され、新しく上湧別四の二の宍戸宏光さんが畑作専門部長に就任しました。

最後に、新執行部各位から就任挨拶をもらい、また、一月に J A カレッジで開催された農業経営者養成研修会に出席した遠軽町瀬戸瀬の岡村貴幸さんから研修会の顛末を報告いただき、盛会のうちに閉会いたしました。

☆新役員（敬称略）

部長	宍戸 宏光	(上湧別四の三)
副部長	大泉 隆喜	(上湧別四の三)
会計	水野 暁	(上湧別五の三)
監事	三品 拓也	(上湧別四の一)



平成25年度畑作専門部新役員の皆さん
(写真左から宍戸宏光部長、大泉隆喜副部長、水野暁会計、三品拓也監事)

安全・安心・元気な牛づくりを目指して 遠軽町で牛のワクチン接種がおこなわれました

三月十八日から二十五日にかけて、遠軽町全域の酪農畜産農家各位を対象にした牛のワクチン接種がおこなわれました。

この牛のワクチン接種の詳細は十ページにパンフレットを掲載しておりますが、遠軽町家畜自衛防疫組合、湧別町家畜自衛防疫組合、遠軽町ならびに湧別町の酪農畜産農家が相互に協力して、主に呼吸器系疾病



ワクチン接種の様子

の予防を目的として実施されており、遠軽町では二〇年以上前から取り組まれております。

接種は、獣医師と関係団体職員を含む三〜四人のチームを組んで、車両・長靴などを消毒した上で牛舎に出向き、遠軽町全域を五日間で約五〇〇頭に接種しました。

また、ワクチン接種とあわせて、昨年度からBVDウイルス（牛ウイルス性下痢ウイルス）感染症の生乳スクリーニング検査も実施しており、さらに安全安心な生乳生産と個体販売を目指す取り組みがおこなわれております。検査では、全戸陰性とのこと、着実に成果が上がってきているといえます。

四月中旬には、湧別町上湧別地区でも湧別町家畜自衛防疫組合が同様にワクチン接種を実施する予定となっております。酪農畜産農家ならびに関係団体各位のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

えんゆうホルスタイン改良同志会が 視察研修を開催

えんゆうホルスタイン改良同志会（木村吉里会長）は、三月二十七日に視察研修を開催して、会員他一三名が参加しました。

今回、優良な飼養管理と牛群改良の実例を視察することを目的として、一昨年の北海道ホルスタインショナルシヨウでグラウンドチャンピオン



現地で話を直接聞いて勉強しました

牛を輩出した置戸町の（有）小山牧場と、当会会員で昨年搾乳牛舎を新築した生田原豊原の情野牧場に視察に伺いました。

視察先では、本人たちが飼養管理や牛群改良で留意している点を教えてもらうとともに、実際に牛舎を見せてもらい、現場で意見交換をおこない、有意義な視察研修にすることが出来ました。

ホルスタイン改良同志会では、二〇ページにお知らせを掲載しておりますが、第一二回えんゆうブラック&ホワイトシヨウを四月二十七日に遠軽町多目的広場（遠軽町学田二丁目。オホーツクNOSA I 遠軽診療所横）で開催いたしますので、当日はぜひご来場ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

遠軽町・湧別町の牛の衛生対策

遠軽町家畜自衛防疫組合・湧別町家畜自衛防疫組合発行

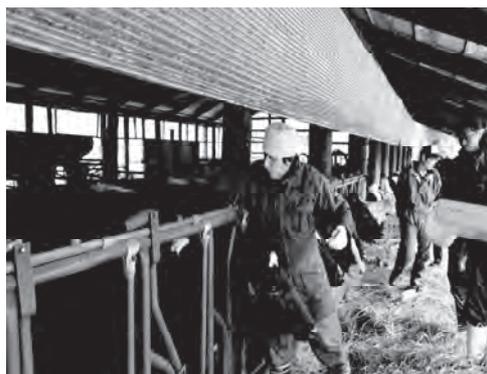
安全・安心・元気な「牛」づくり

食の安全・安心に国民の関心が高まる中、オホーツク クリーン ミルク運動など、「生乳」に対する生産者意識は道内においても高まりを見せております。

遠軽町・湧別町では、「牛」そのものを「健康」な状態で飼育する取り組みをすすめています。

そのひとつの手法として、毎年「春」と「秋」に町内一斉に牛のワクチン接種を実施しています。

また、特殊疾病清浄化対策として、BVDウイルス（牛ウイルス性下痢ウイルス）感染症の検査を実施し、さらに安全・安心な生乳生産及び個体販売を目指す取り組みをすすめています。



家畜飼養者、地域関係機関一体となって実施する年2回の一斉接種（遠軽町内）



実施しているワクチンの種類とプログラムについて



実際に遠軽町・湧別町が実施しているワクチンの種類は、4種類です。

①京都微研 “牛5種混合生ワクチン”

牛伝染性鼻気管炎、牛ウイルス性下痢症-粘膜病、牛のパラインフルエンザ、牛RSウイルス感染症及び牛アデノウイルス感染症の予防。

②京都微研 “牛嫌気性菌3種ワクチン”

牛の気腫疽及び悪性水腫の予防。

③共立製薬 “牛5種混合不活化ワクチン(ポビバック5)”

牛伝染性鼻気管炎(IBR)、牛ウイルス性下痢-粘膜病(BVD I型、BVD II型)、牛パラインフルエンザ(3型)、牛RSウイルス感染症の予防。

④京都微研 “キャトルウイン-6”

牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢-粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症・牛アデノウイルス(7型)感染症の予防。

これらのワクチンをLK方式※と呼ばれる方法によりプログラムを設定し、効率的に個体の抗体価が上がるようにワクチンを接種しています。

※LK(live&kill)方式

全国衛指協会報(2005年3月:No.160)で報告された「牛のウイルス性疾病のワクチネーションプログラムの検討」に基づく接種方法

注意

当該牛の接種ワクチンについては、オホーツク農業共済組合の獣医師が発行した「ワクチン接種証明書」〔当紙表面〕によりご確認下さい。

遠軽町・湧別町家畜自衛防疫組合 構成団体

- ・えんゆう農業協同組合
- ・オホーツク農業共済組合遠軽家畜診療所
- ・網走農業改良普及センター遠軽支所
- ・遠軽町・湧別町

平成二十四年度遠軽町立茎アスパラ 生産組合総会が開催されました

遠軽町の立茎アスパラ生産農家七戸で構成されている遠軽町立茎アスパラ生産組合総会が、三月十九日にJA遠軽支所で開催されました。

総会冒頭の組合長挨拶では遠軽町瀬戸瀬の岡村貴幸組合長から、昨年の生産概況と今年の展望について挨拶があり、今年は春と比べて出荷が減る夏出荷分の販路拡大に力を入れていきたいとの話がありました。



開会挨拶をする岡村貴幸組合長

来賓挨拶では、遠軽町農政林務課

の広瀬淳次係長から祝辞をいただいた後、岡村組合長が議長を務めて、議事進行がとりおこなわれ、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算、平成二十五年度事業計画ならびに収支予算、副組合長の選任の各議案について、活発な意見が交換されるとともに、満場一致で承認されました。遠軽町の立茎アスパラは「遠軽によっきーず」のブランド名でゆうパックなどを通じて、例年四月〜九月にかけて、日本全国に出荷されています。

また、今年も遠軽町の飲食店では、五月一日から五月三十一日の期間で地産地消イベントとして「匠のアスパラ料理フェア」が開催されるとともに、今年も遠軽がんばろう夏祭りの千人踊りのときにアスパラ無料配布をおこなう予定とのこと、今後さらなる販路の拡大が期待されます。

身体の負担軽減で農作業も楽々♪ 農作業軽労化セミナーが開催されました

三月十二日、JA本所大会議室で網走農業改良普及センター主催による農作業軽労化セミナーが組合員ならびに関係機関二一名が出席して開催されました。

昨今、農業は大規模化とあわせて機械化と自動化が進んでおりますが、人間でなければ出来ない農作業も数



スマートスーツの着用事例

多くあり、その農作業の多くは中腰や屈曲の姿勢で身体に負担を強いいる重労働であることから、農作業の軽労化を人間工学の視点から出来る方法が考案されてきており、その一つに足腰や背中への負担を軽減出来るスマートスーツの開発がおこなわれています。

今回のセミナーでは、北海道大学や農業試験場から四名の講師が、軽労化のニーズやスマートスーツの着用効果と現地事例について、講演がおこなわれました。

講演終了後には、スマートスーツの試着会も開催され、「中腰や屈曲の姿勢を保持しても身体が楽に感じる」と身体の負担軽減を実感する感想が出るとともに、様々な要望意見が交換されて、盛会のうちに閉会しました。

農作業事故にご注意下さい！

春を迎えて、まもなく畑起こしや肥料散布、農作物の植付けなど、機械を使った農作業が増えますが、この時期は、農作業事故が増える時期でもあります。

安全確認を徹底して、農作業事故にご注意いただき、「今日もニコニコ無事カエル」で家族が待つ食卓に帰りましょう！



農業機械操作の安全心得

1. 高齢者は心身機能が低下するため、より自覚をもとう。
2. 疲労回復に努め、健康管理を励行しよう。
3. 作業に適した服装で、安全防護具を身につけよう。
4. 大型・大型特殊・クレーン・フォークリフト・ガス溶接などの免許・知識・技術を習得しよう。
5. 資材や収穫物、農業機械等をトラックなどで運搬する時は、積み下ろしや過積載に注意しよう。
6. 農作業事故は他人事と思わず、ヒヤリとした経験を思い出そう。
7. 時間に追われた作業は禁物、常にゆとりを持とう。
8. 過信とまさかは禁物。機械の運転操作は確実かつ慎重に。

「危機に瀕する地域医療 — 遠軽厚生病院の現況 —」 前編

J A北海道厚生連 遠軽厚生病院

院長 矢吹英彦



はじめに

去る一月三十日に上記

と同じ表題で第八十回住民公開講座を記念してサンシャインホテルにて広く住民に御参加いただき講演を行いました。当日は夜の開催にも関わらずおよそ二五〇名の住民に御参加いただき、医療への地域住民の関心の深さがしのばれました。以下当日講演した内容について今一度えんゆう広報誌「ひざし」を愛読している皆様にお伝えしたく、筆を執った次第です。

遠軽厚生病院をとりまく環境

遠軽厚生病院は遠紋地域の一市六町一村を医療圏としており、その面積は五一四・二七kmとほぼ愛知県に匹敵する総面積であります。日本の全国の地方が抱える悩みと同様に、当地区も人口減少が続き過疎に悩む地域でもあります。平成十五年度には総人口八四〇〇〇人であったものが平成二十三年度には約七五〇〇〇人に減少しています。その中にあって平成十六年度より医師養成システムが大きく変貌し、医師の地域医療からの大量撤退が生じました。この「新臨床研修システム」の影響は我々の地域にも大きな影響を与え、当時の道立紋別病院は平成十五年度頃よ

り医師の減少が顕著になりました。幸いにも当時当院はその影響から免れる事が出来ましたが、その結果遠紋地区の総合病院は当院だけとなり遠く西紋地区の皆さんも救急医療のため当院を訪れる事が日常となっております。

遠軽厚生病院の入外患者数の推移 (平成十五年度～平成二十三年度)

当院の外來患者実数は平成十八年度の五五六七五人をピークに徐々に減少し平成二十三年度には五一〇八六人と約九%減少しております。平成二十一年度をもって脳外科が廃止になった事やこの間の人口減少率は十一%なのでそれを考えると健闘してはいると思えます。また入院実患

遠軽厚生病院の時間外来院患者数 (平成十五年度～平成二十三年度)

者数は同じく平成十八年度の四五三二人をピークに平成二十三年度は四〇一〇人となり十二%の減少となりました。これは脳外科廃止による入院患者数がほぼゼロになった事を考えると、人口減の中ではやはり健闘していると考えています。なお現在では外來の二割強、入院の三割弱が西紋地区からの来院者になっていきます。

当院の時間外来院患者数はこれもやはり平成十八年度の一四〇人をピークに平成二十三年度は八四一人と二十五%の減少となっております。平成十八年度から少しずつ時

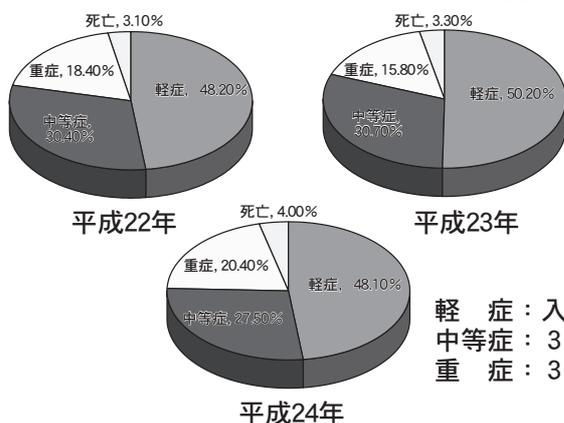
遠軽厚生病院の救急車搬入件数(平成19年～平成23年)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
遠 軽 町	530	614	597	605	687
湧 別 町	211	264	225	311	275
佐 呂 間 町	34	58	56	89	133
紋 別 市	50	108	124	85	75
西 紋 地 区 (紋別市以外)	15	42	53	52	47
合 計	840	1,086	1,055	1,142	1,217

間外患者数は減少していますがこの頃はまだ脳外科が健在でありました。丁度その頃からマスコミの「コンピニ受診はやめましょう」というキャンペーンがはられた頃でもあり、地域住民の見識の高さを物語っているものと考えております。御協力ありがとうございました。また時間外来院患者の三十数%が小児科疾患であり一番多く、続いて三十%弱が内科疾患でありこの傾向に過去十年変化はありません。

この図は過去三年間の初診時症別救急搬送患者数の割合です。軽症患者さんが約五十%を占めています。なお全国平均では

初診時症別救急搬送患者数割合



軽 症：入院の必要なし
 中 等 症：3週間以内の入院
 重 症：3週間以上の入院

しかし残念ながら、この図のように救急車搬入件数は増加傾向にあります。人口減が続いていますので高齢者人口の絶対数にも大きな変化はありません。

遠軽厚生病院の近未来予測

六十〜七十%の救急搬送患者は軽症という報告があります。

先ほど述べたとおり平成十六年度から始まった「新臨床研修システム」の影響は当院は殆ど受けませんでした。平成二十二年年度の常勤医四十人から徐々に医師数が減少しております。平成二十三年度三十八人、平成二十四年度三十六人と常勤医が減少しております。これは皆様もご存じの通り、新しい研修制度により卒業した医師達が大学に残らなくなつたためであり、いよいよ大学にも地方に供給する医師がいなくなつてきた事が原因です。当院は全科が旭川医大からの医師の供給を受けておりますが、母屋自体に医師がいなくなつたのです。平成二十五年度は当院の常勤医数が三十七人となる予定でとりあえずは何とかなりましたが、これからはすべての科で予断を許しません。二年後から旭川医大では三

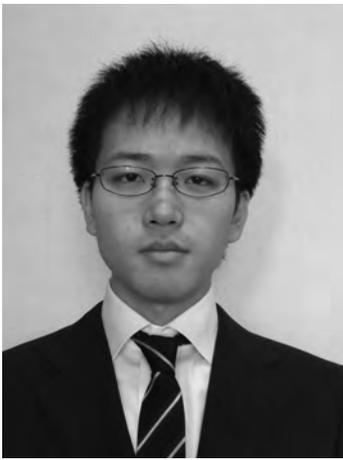
十〜五十名程度の道内勤務を前提にした所謂「地域枠」の卒業生が出てきますが、勤務地に何らの強制力もないためどうなるか分かりません。しかし七割程度が道内に残ってくれるれば事情も劇的に変わる可能性があります。つまりこの二〜三年が遠軽厚生病院の運命を決めると言っても過言ではないでしょう。残念ながらこの四月からは整形外科が一名減となり、予約外来体制を取らざるを得なくなりました。これからは新患でその日に飛び込みで来た場合、整形外科専門医に診てもらえる可能性が低くなります。これは何とか救急体制を維持するための苦渋の決断であり、どうか住民の皆様の御理解を賜りたいと思います。

(次号に続く)

平成二十五年度 新規・中途採用職員紹介

この度、四月一日から、男二名、女性三名の平成二十五年度新規ならびに中途採用職員が入組いたしました。
今後とも組合員皆様の温かいご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

☆質問事項☆
①生年月日・血液型
②出身地・出身校
③特技・趣味
④自分の性格
⑤JA職員としての抱負



羽根田 友宏

(管理課付)

- ①平成元年四月二十一日・AB型
- ②湧別町中湧別・JAカレッジ
- ③趣味：バトミントン
- ④落ち着いている
- ⑤JAカレッジで一年間学んできたことを生かして、早く一人前になれるように頑張ります。



岩井 東子

(株)えんゆう機械センター出向

- ①平成六年五月七日・B型
- ②湧別町中湧別・遠軽高等学校
- ③趣味：音楽鑑賞
- 特技：楽器が吹ける
- ④明るく、負けず嫌い
- ⑤いたらない点もあると思いますが、何事も精一杯頑張りたいと思うので、よろしく願いいたします。



大塚 汐莉

(金融課中湧別支所係)

- ①平成七年一月五日・A型
- ②湧別町・湧別高等学校
- ③趣味：DVD鑑賞・スポーツ鑑賞
- 特技：ソフトボール
- ④明るく活発的
- ⑤組合員の皆さんを一日でも早く覚え、気軽に話しかけて頂けるように一生懸命頑張りたいです。よろしく願いいたします。



児玉 杏子

(管理課庶務企画係兼経理電算係)

- ①平成六年九月十三日・O型
- ②遠軽町・遠軽高等学校
- ③趣味：カラオケ・音楽鑑賞
- 特技：顔と名前を覚えるのが得意
- ④ほのぼのしているとよく言われます。笑顔が取得です。
- ⑤私と関わるすべての人に感謝を持ち、一人一人と信頼関係を築きたいです。何事にも全力で取り組み人間として成長出来るように一生懸命頑張りますのでよろしく願いいたします。



市原 健吾

(営農課基盤整備係)

①昭和六〇年一二月四日・〇型

②丸瀬布・遠軽高等学校

③趣味：食べる事、野球

特技：スキー

④細かい事は気にしない。鈍感。

⑤わからない事はばかりですが、早く
仕事に慣れ、精いっぱい頑張りたいです。

よろしくお願いいたします。



退職者挨拶



佐藤 真梨子

組合員の皆様におかれましては、何かとご多忙の事と存じます。

さて、私事ではございますが、三月末日をもちまして退職させていただきます。

平成二十一年より本所管理課に勤めさせていただき、この間には組合員の皆様を始め、役員の方には大変お世話になりました。

在職中につきましては、皆様に数々の御迷惑をお掛けしながらも、ご指導と温かいご支援をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸、そしてえんゆう農協の益々のご発展をご祈念申し上げます、退職の挨拶とさせていただきます。



長谷川 つかさ

陽春の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私事ではございますが、三月末にて退職させていただきます。

平成十六年八月より、介護センターみどりにて在宅訪問介護ヘルパーとして勤めさせていただきました。平成二十三年三月からは、介護支援専門員として勤めさせていただきます。

居宅介護支援事業所立ち上げに伴い、多くのことを学ばせていただき、私の人生において、大変貴重な経験となりました。未熟な私が、今日まで勤務し

得ましたことは、皆様の温かいご指導のお陰と存じ、厚くお礼申し上げます。

今後も、この経験を生かし、頑張っていく所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、組合員の皆様、役職員の皆様のご健勝とご多幸、そして、えんゆう農協の益々の御発展をご祈念申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございます。



理事会のあらまし

第二回理事会

(平成二十五年三月二十七日)

◇報告事項

- 一. 職員の採用および退職について
- 二. 職員の人事異動について
- 三. 全国監査機構決算監査結果および「独立法人の監査報告書」について
- 四. 決算監査の結果について
- 五. 役員推薦委員会議結果について
- 六. 経済委員会開催結果について
- 七. 不良債権処理方針について
- 八. 春季農事部懇談会の開催について
- 九. 四く六月期配合飼料価格改定について
- 十. JAえんゆう政治連盟収支報告について
- 十一. 組合員の異動について
- 十二. その他

介護センター利用状況について

◇議案

- 一. 第十四回通常総会資料について
原案通り承認されました。
- 二. 平成二十五年事業計画の設定について
原案通り承認されました。
- 三. 第十四回通常総会議決権行使に当たつての留意事項について
原案通り承認されました。
- 四. 平成二十五年年度の余裕金運用について
原案通り承認されました。
- 五. 信用の供与等の限度額設定について
原案通り承認されました。
- 六. 組合員に対する資金の貸付について
原案通り承認されました。
- 七. 出資金の一部譲渡および減口について
原案通り承認されました。
- 八. 職員就業規則および定年退職者再雇用規程の一部変更について
原案通り承認されました。

読者の声

エコープでタイムセールを始めていて良いと思った。週末、よく安売りしているお米はどこよりも安値だけどもっとも美味しいと思います。

(匿名)

いつもエコープのご利用ありがとうございます。今後とも最良よろしくお願いいたします。

先日、コスモスの郷ゆうゆうに農家の老人仲間達と送り迎えしてもらってデイサービスの形で室内を見学させてもらいに行つて来ました。来られて居る人達と丸くならゲームをしたり、色々内容を聞かせてもらったり、そのうち私達夫婦も入れてもらいたいナと思つて帰つて来ました。色々相談に乗ってくれるようですし、皆さんも見学してみては？

(匿名)

文字通り老後を悠々(ゆうゆう)

う)と過ごすことが出来る住まいだと思えますので、他の方々もぜひ一度見学していただけるとありがたいです。

随分暖かい日が続いておりますが、もう少しで農作業の多忙な日がやってきましたね。

(匿名)

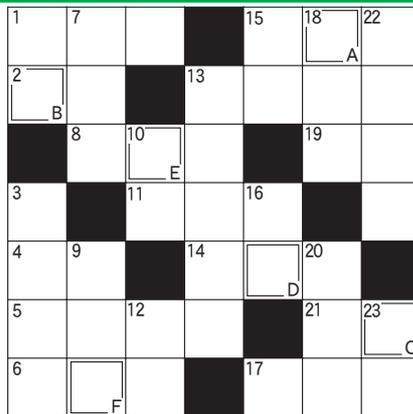
あと、ひと月もしないで農作業が始まりますね。

北海道代表の北照と遠高が一勝しました。すごいですね。頑張っている姿はとても感動的でした。二回戦も道産子魂を見せて欲しいですね。ハウスの中では、ビートが少しずつ大きくなってきました。少しずつ春は近付いていますね。

(P. N ゆうの母より)

今月号が出る頃には、甲子園も終わっています。選手たちは全員一丸となって頑張っていましたね。選手たちには今一度大きな拍手を送りたいですね。

プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E	F

3月号の答えは「ヤマザクラ」でした。草木萌え、花も色づき出す季節になりましたね。当選者は下記の方々です。

湧別町4の3 福本 和子 さん
 湧別町5の1 牧野 悦子 さん
 遠軽町大通南2丁目 金子 圭弥乃 さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。

正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **4月25日(木)**

タテのカギ

- 1 イチかバチかの——に出た
- 3 とても技術が優れています
- 7 三大栄養素の一つ 脂です
- 9 すし職人は酢飯のことをこういいます
- 10 絵を描くことが仕事です
- 12 ビールやジャムを詰めます
- 13 ヨーグルトや琴欧州関から連想する国
- 15 鶏卵の一番外側にあります
- 16 神社で神事を行う女性
- 18 5月5日は——の節句
- 20 鋭い歯を持つ、太くて長い体の魚
- 22 媒酌人ともいいます
- 23 ——あるタカは爪を隠す

ヨコのカギ

- 1 子どもの日に食べる——餅
- 2 これの実が載っているあんパンもあります
- 4 師匠の下で技を磨きます
- 5 世界三大珍味の一つ チョウザメの卵です
- 6 首の長い動物
- 8 最北端に竜飛崎がある——半島
- 11 化粧するときのぞきます
- 13 乗って揺らしたりこいだり
- 14 頭が良いこと
- 15 武士が腰に差していたもの
- 17 柳川鍋に使われる野菜
- 19 ——に入っては——に従え
- 21 牛の頭によっきり生えています

人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。(順不同)

《異動》 (三月十八日付)

平塚 道浩 支所長兼生田原

支所金融共済課長

介護センターみどり所長 (課長待遇)

井上 宏之 畜産課 畜産センター所長 (支所課長待遇)

生田原支所 支所長兼生田原

支所管理金融共済課長

秦野 英孝 畜産課 畜産センター所長補

佐兼酪農振興係長

畜産課 畜産センター所長兼

酪農振興係長

坂本 俊二 介護センターみどり所長

畜産課 畜産販売係兼酪農振

興係

《異動》 (四月一日付)

中川 郁子 金融課 中湧別支所係

金融課 金融推進係兼中湧別

支所係



「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の4つのテーマを大切に人・JA・地域の元気づくりを応援します。

●連載企画

ふるさとの味を紡ぐ

わが家の自給力アップ&庭仕事をもっと楽しく
家庭園芸

もっときれいになれる
大人のメイク塾

畑の情報便

やさしいハンドメイド

親と子の童話

願いをかなえよう!

3分でわかるJA講座

連載企画

きずな力

～被災地で生きる～

東日本大震災からの復興のために全力を尽くします。



※タイトル・内容は変わることがあります。

「家の光」定価(税込) 普通月号 600円、付録月号(1・4・5・7・9月号) 880円、家計簿付き12月号 980円

お申し込みはJAへ 発行:家の光協会 ホームページ: <http://www.ienohikari.net>

＝えんゆうホルスタイン改良同志会より＝

第12回えんゆうブラック&ホワイトショウ開催のお知らせ

日 時 平成25年4月27日(土) 10:30～ 開会式
～13:00 閉会(予定)

会 場 遠軽町多目的広場(遠軽町学田2丁目、オホーツクNOSAI横)

審査員 久保 拓也 氏(湧別町酪農家)

審査部 未經産牛6クラス 経産牛3クラス 合計9クラス

その他 ジャudgingコンテスト、ジュニアショウ(併催)

多数のご来場、ご参加お待ちしております。



第159話「国民栄誉賞ダブル受賞!」

燃える男
長嶋を知らんのか
我が巨人軍は永久に不滅です。
お父さん世代しか、もうわかんないわよ
お父さん、長嶋さん、てだれ?
お父さん、もう永久に不滅です。
我が家は永久に仏滅です。

作: HIDEKO
絵: HISAMI

いもたま作造くん